

2021年9月21日
川崎汽船株式会社

LNG 燃料自動車専用船 8 隻の調達を決定
～2030 年中期マイルストーン達成に向けて低炭素化のアクションプランを推進～

川崎汽船株式会社(以下、「当社」)は、2021年3月に竣工した当社初のLNG燃料自動車専用船「CENTURY HIGHWAY GREEN」に続き、2023年度から2025年度までに計8隻の7,000台積みLNG燃料自動車専用船の調達を決定し、そのうち日本シッパード株式会社、株式会社新来島どつく、招商局南京金陵船舶有限公司とそれぞれ2隻の新造船建造を合意致しました。

これらのLNG燃料船は、従来の燃料である重油に比べ、温室効果ガス(GHG)である二酸化炭素(CO₂)の排出を25%~30%、大気汚染の原因となる硫黄酸化物(SO_x)の排出をほぼ100%、LNG燃料の使用やEGR(Exhaust Gas Recirculation)を使用することにより窒素酸化物(NO_x)の排出を80%~90%、削減を見込む環境対応船です。

また、当社の環境に関わる長期指針『“K”LINE環境ビジョン2050』(注1)では、国際海事機関(IMO)が定める2030年目標である「CO₂排出効率2008年比40%改善」を上回る「同50%改善」という目標を設定し、そのアクションプランとして、自動車船においても、目標達成に向けて従来の重油燃料から環境対応に優れたLNG燃料及び次世代の新燃料に代替する計画としています。

今後拡大が予想される環境対応を含めた顧客ニーズに柔軟かつ積極的に対応するとともに、『“K”LINE環境ビジョン2050』に基づき、事業活動を通じて環境保全を図りつつ、経済・社会の持続的な発展に貢献し、企業価値の向上に努めてまいります。

【当社のLNG燃料船に関する履歴】

- * 2021年3月 当社初のLNG燃料自動車船が竣工
<https://www.kline.co.jp/ja/news/car/car-413586458126020327/main/0/link/210312JA1.pdf>
- * 2021年7月 当社初のLNG燃料ケーブサイザーバルカーによる輸送契約締結を発表(24年竣工予定)
<https://www.kline.co.jp/ja/news/drybulk/drybulk-1321329673765641340/main/0/link/210720JA.pdf>
- * 2021年9月 LNG燃料自動車専用船の8隻の調達を決定

【参考リンク】

EEDI、SO_x規制、NO_x規制 について

<https://www.kline.co.jp/ja/csr/environment/regulation.html>

(注1) 「“K”LINE環境ビジョン2050 ~青い海を明日へつなぐ~」

GHG削減のアクションプランとして、LNG燃料船の導入やLNG燃料供給の事業化を掲げています。

<https://www.kline.co.jp/ja/csr/environment/management.html#002>

KLINE 環境ビジョン2050



省エネ装置の搭載
燃費の良い船を建造
効率的な走り方 など



代替燃料の利用
* 直近ではLNG
* 将来は水素、アンモニアなど
ゼロミッションを目指す



洋上風力事業支援などの
カーボンニュートラル事業



その他のCO2フリー技術
* CO2の船上回収
* CO2輸送 (CCUS)

